

令和6年9月11日

共 産 党

## 国民健康保険事業の抜本的見直しを求める意見書（案）

国民健康保険制度は、制度疲労を起こしている。低所得者層の増加と法改正によって被保険者の減少、医療費の増加といった構造的な課題が明確になっている。これでは持続可能な事業展開がますます難しくなり、被保険者への負担は増すばかりである。板橋区としても特別区長会を通じて、厚生労働大臣に対し、保険者へのさらなる財政支援と被保険者の保険料負担軽減の拡充や子育て世帯への支援として、子どもに係る均等割保険料の軽減措置の対象拡大や軽減割合の拡大による軽減措置の強化を求めてきた。現状の制度のままでは次年度も保険料の値上げは避けられず、保険者の負担も増すばかりである。

よって、板橋区議会は、政府に対し、持続可能な国民健康保険制度となるよう、国の財政支出を増やすなど、制度の抜本的見直しを強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

年 月 日

東京都板橋区議会議長名

厚生労働大臣 宛